



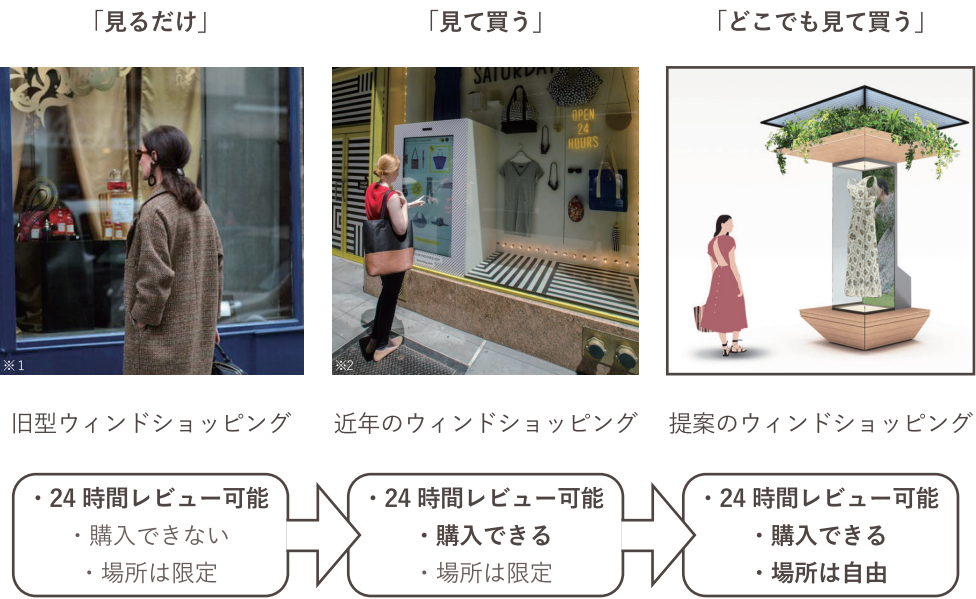
# 小さな店の大きなショッピング

ウィンド・ショッピングの形式が、デジタル技術により購入可能店舗へと独立し、街中に出現することを提案します。この『小さな店』は、広告・商品レビュー・購入までが一体となった“リアル店舗”になります。加えて、都市の環境を最適化する装置でもあり、『小さな店』周辺は人に居心地のよい都市空間を提供し、人の滞留場所にもなります。街中に置かれる『小さな店』は、都市環境を豊かにし、人の居場所を作り出すとともに、ショッピングを加速させます。

■ ウィンド - ショッピングをデジタルによって独立・店舗化させ、  
街中をショッピングの場へと変える

ウィンド - ショッピングは、実際には購入しないことを示すが、本提案はデジタル技術により“購入できる”ようにします。また、ウィンドウ - ディスプレイ自体も店先から独立し、自由な場所に設置できるようにします。“購入できる”ウィンドウ - ショッピングが、“どこでも”体験できる生活は、ネットや実店舗とは違う感覚でショッピングができる新しい生活様式になります。

【ウィンド - ショッピングの変化】 -----



■ 広告・レビュー・購入を一体化させ  
購買意欲を購入に接続させる

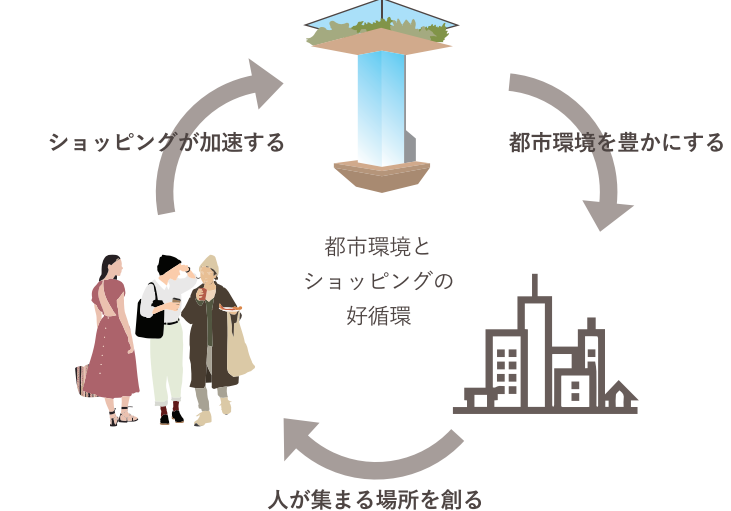
『小さなお店』は、実店舗が供える 3 つの機能を併せ持ちます。大きなデジタルサイネージは、商品の「広告」機能を持ち、実物が見れるレビュー機能として「展示ケース」があり、背面にはタッチパネル式で商品購入が可能となります。

【想定されるショッピング・パターン】 -----

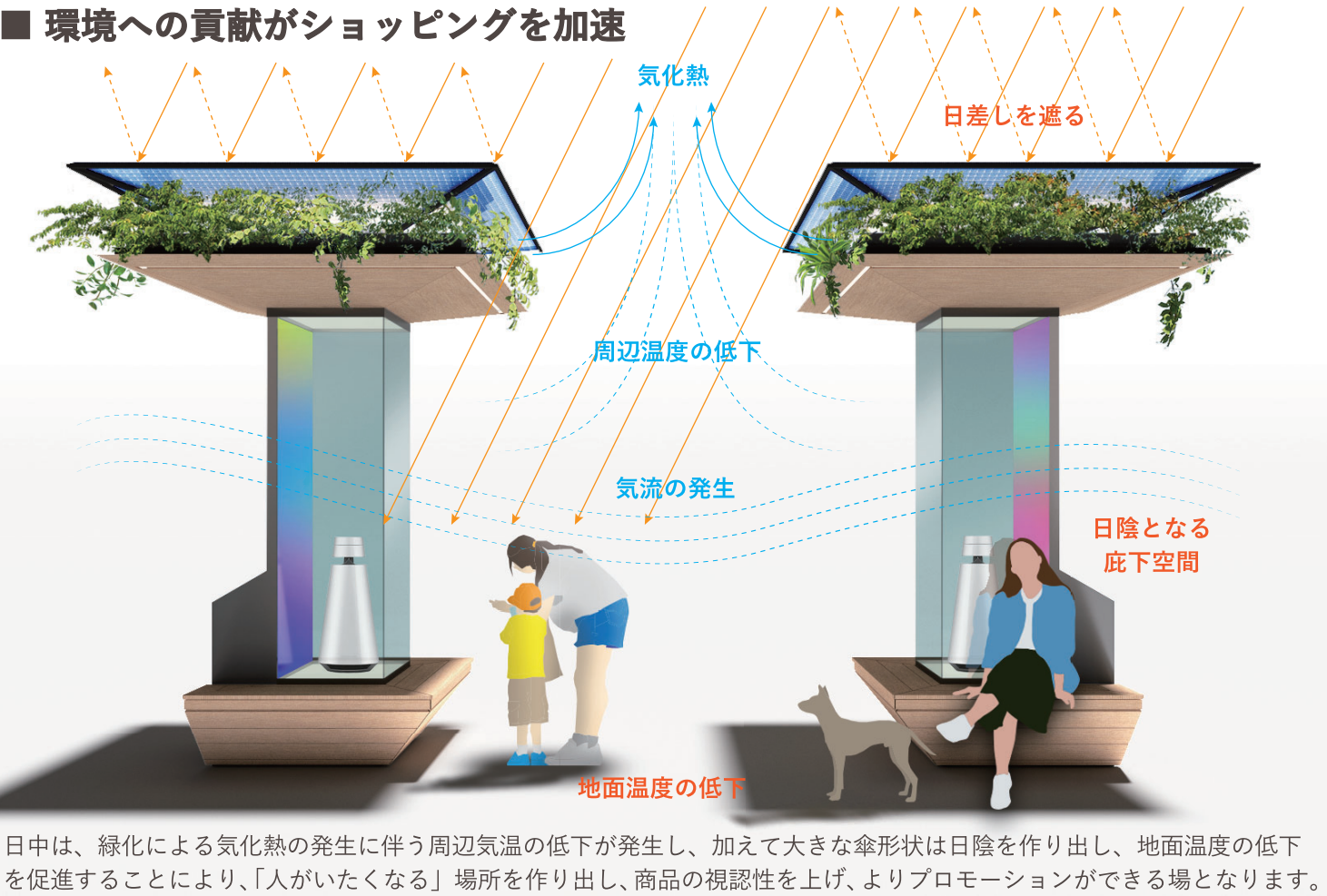


■ 街を育てる「ショッピング」と  
「ショッピング」を育てる街の相乗効果

街の“どこでも”配置可能な『小さなお店』は、街に新しい“居場所”を作り出します。環境共生型の機能性として、自家発電装置、ヒートアイランド現象の抑制としての緑化・雨水利用システムを取り込み、人が「心地よい」と感じれる屋外空間を作り出します。居心地の良い空間には人が集まり、人の滞留により販売促進を促し、ショッピングと都市環境が共存関係が築き上げられます。



■ 環境への貢献がショッピングを加速



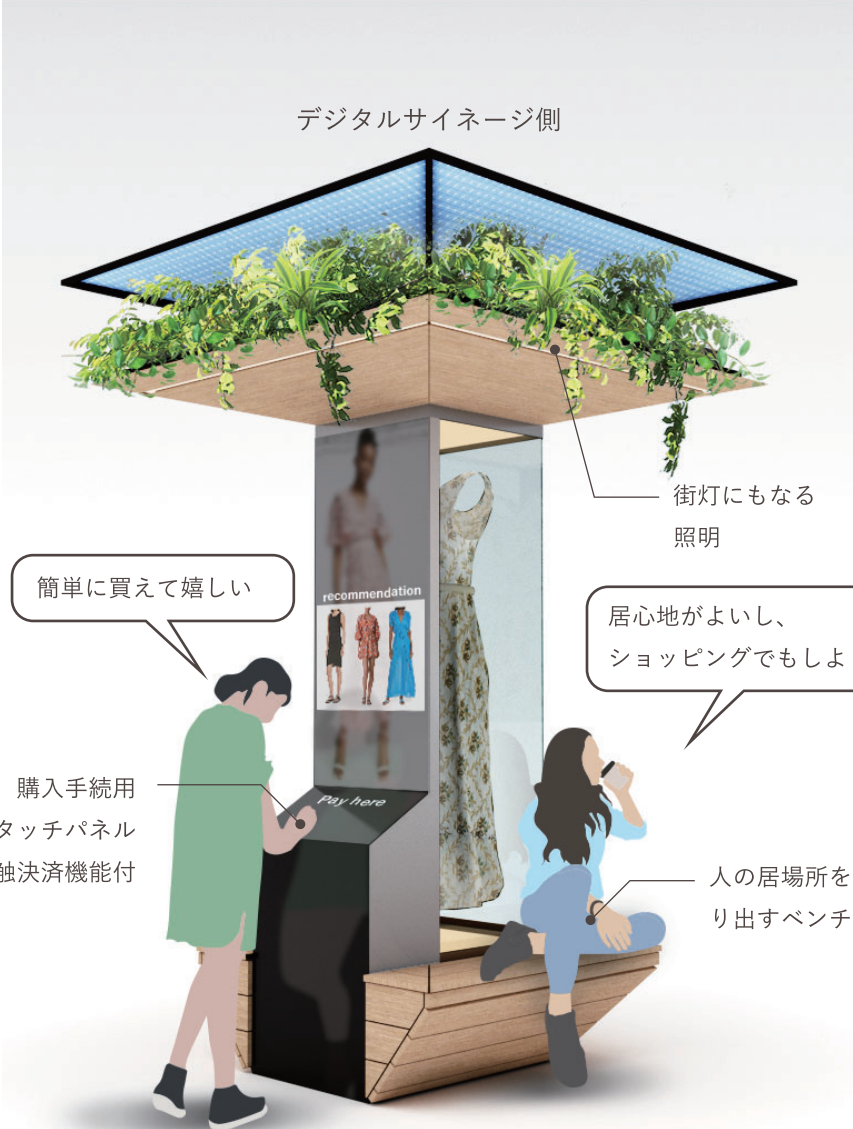
■ 都市安全性を高め、人が集まる場所へ



■ 人の居場所をつくる小さなお店



緑が自生するように育ち、電気を自力で発電する、循環型販売ケース。人の目を引く商業性と、環境型システムが融合したものとなります。



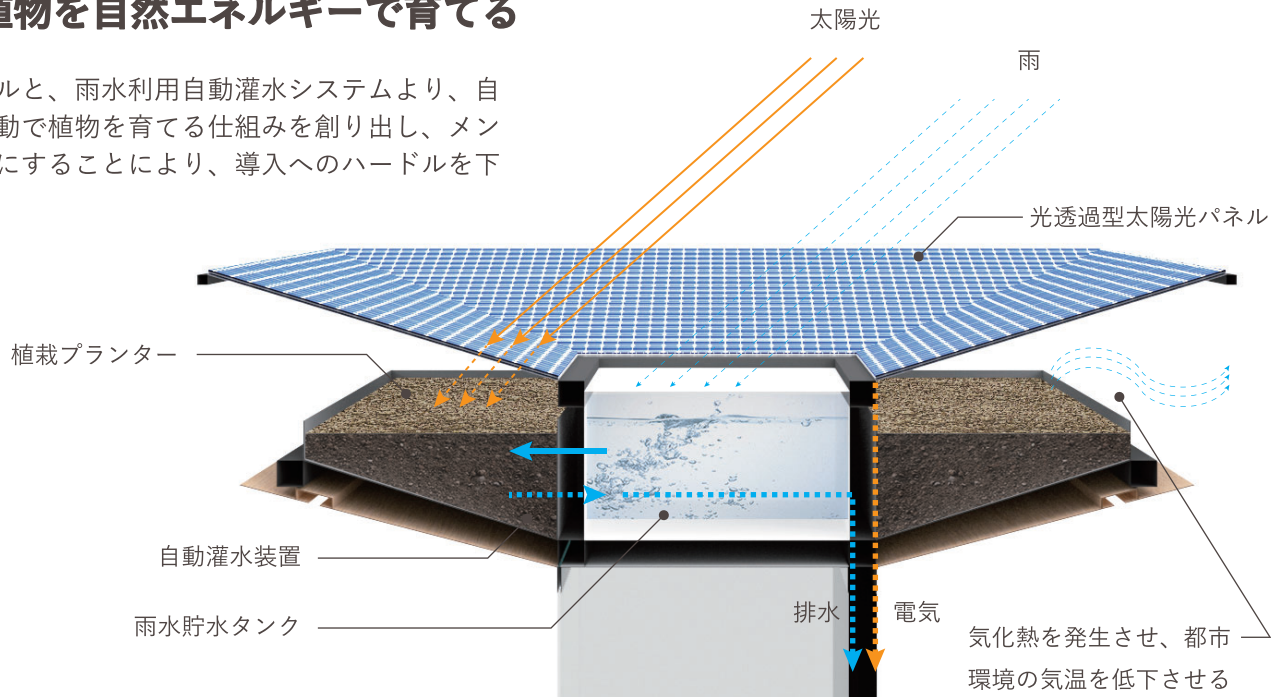
人の居場所を作り、滞在させ、購買意欲を高める仕組みになります。デジタルサイネージで商品を購入できるとともに、実物も見れるため、ネットとは違う感覚・価値感で商品を購入できます。

■ 最小限の大きさで、滞在・展示・購入が全て可能にします



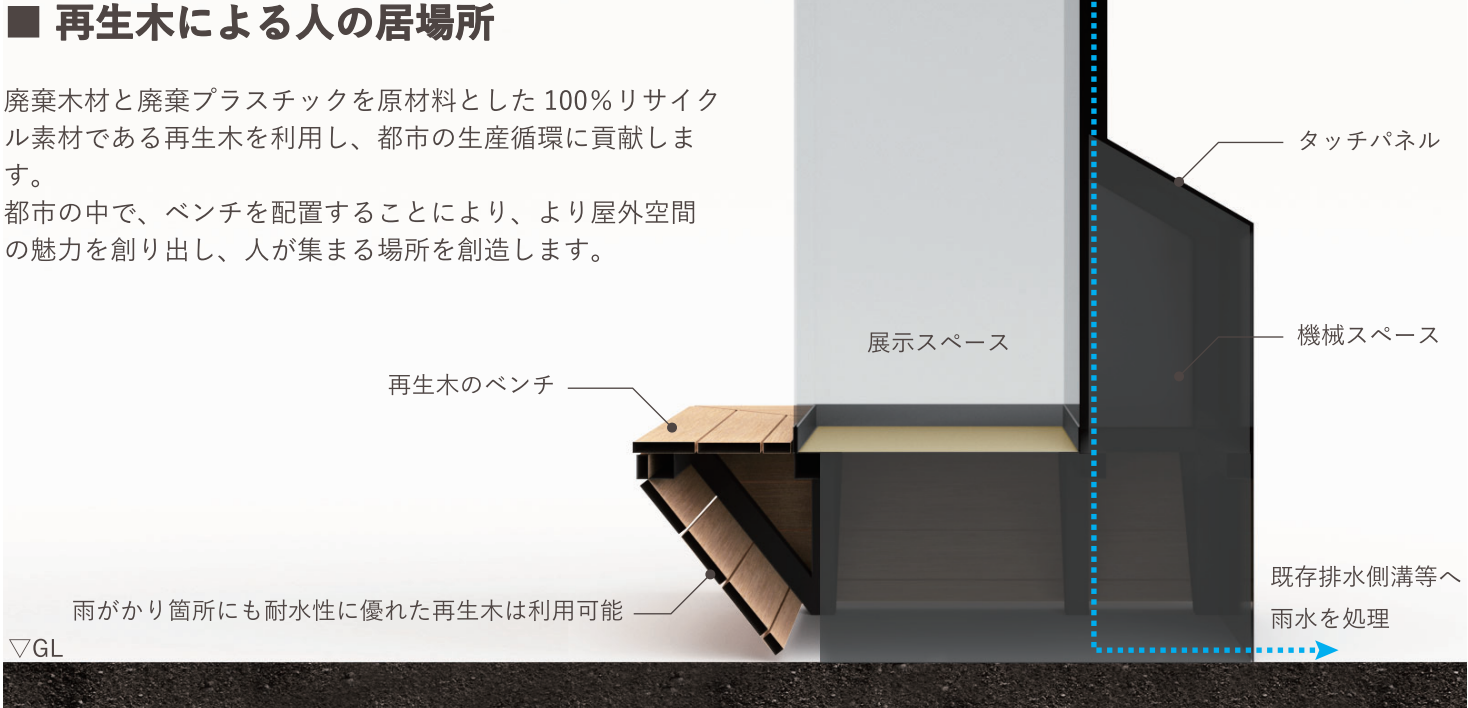
■ 電気と植物を自然エネルギーで育てる

太陽光発電パネルと、雨水利用自動灌水システムより、自動で発電し、自動で植物を育てる仕組みを創り出し、メンテナンスを容易にすることにより、導入へのハードルを下げます。



■ 再生木による人の居場所

廃棄木材と廃棄プラスチックを原材料とした100%リサイクル素材である再生木を利用し、都市の生産循環に貢献します。都市の中で、ベンチを配置することにより、より屋外空間の魅力を創り出し、人が集まる場所を創造します。



■ つまらない空間を彩りながら広告できる

東京を生活している中で、「何もない場所」というところが多くあります。そんな空間を彩り、ショッピング空間へと変えてくれると共に、人が集う豊かな空間となります。

▽例：渋谷駅地下鉄通路



■ 店先に置けばファサードとなる



新規店舗を構えた場合、ファサードとして『小さなお店』を配することにより、商品アピールやコンセプトを伝える有効な手段となります。

■ どこでも「レビュー」ができる

ネット販売では、実物が見れずレビュー機能が限定されます。『小さなお店』は、レビューをしたい商品を簡単に探せ、時間を選ばずじっくりと品定めができ、即座に購入できます。ネット同様購入後の即時発送ですが、在庫管理が中央管理になるため、ネット販売と同スピードで配達が可能となり、店舗より優位な配達速度になります。

例) 位置情報から、『小さなお店』が検索できる -----



■ 場所・時間に限定されないショッピング

実店舗は、場所が限定されており、加えて限られた時間のなかでしかレビューが許されません。しかし、『小さなお店』は、街中に配置しており、時間を問わず商品の品定めができ、商品の購入“時間”を広げてくれます。私たちの購買可能時間をより広げ、多様化したライフスタイルへの新しいショッピングへ対応します。

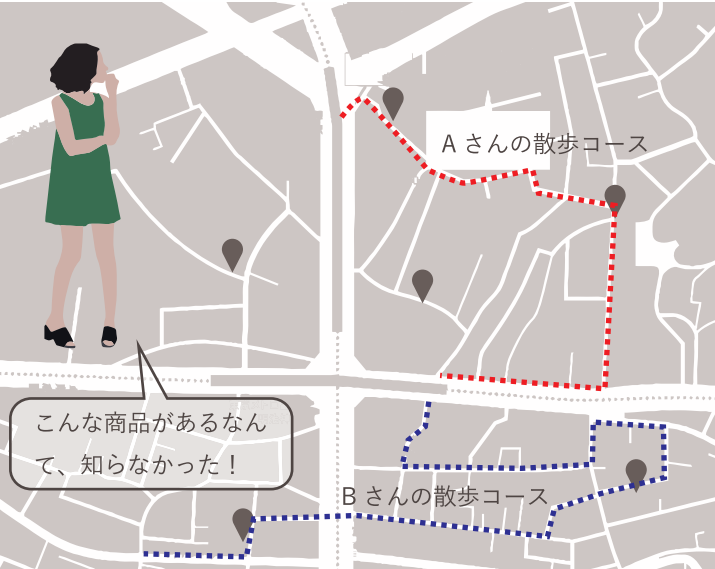
例) 夜遅くの帰宅時間にもショッピングを楽しめる -----



■ 注目商品の広告を街中に展開できる

商品を新規販売する際に一番コンセプトに合って、企業イメージを向上させたいなどの「注目商品（限定商品）」などにも有効に機能します。街中に配置しており、レビューも可能で、商品の商業動画等も流せるため、待ちゆく人に多く見てもらえる機会を作り出します。

例) 街に離散的に配置し発見を促す -----



■ 既存ネット・インフラを利用し導入コストを抑えられ、在庫管理を容易にする

ネット通販同様購入後の商品配送のため、在庫管理が中央管理となり、在庫管理が容易となります。また、ネットワークシステムは既存インフラ（ネット通販）を利用するため、導入へのハードルを低くします。

例) ネット通販と同じ仕組みで運用 -----

